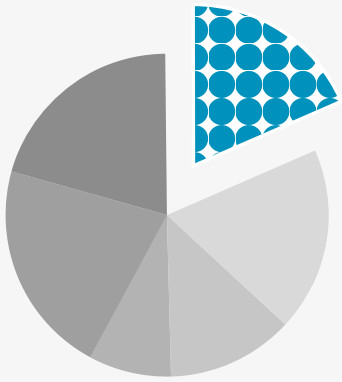
様々なプラチナ投資

希少性が高く唯一無二の特性を持ち、工業用メタルとしても貴金属としても需要が高いプラチナは、文句なく優れた投資資産

長期にわたる資産価値

ゴールドよりも希少性の高いプラチナは世界各国で普遍的な品質と価値の象徴として認識されている



ポートフォリオの分散化

貴金属でもあり工業用メタルでもあるプラチナに投資することで、投資目的によってはポートフォリオの分散化に役立つ

投資のしやすさ

機関投資家、個人投資家を問わず、プラチナ投資には様々な投資商品があり、最低限の初期投資からでも始められる

需給バランス

現在、プラチナ市場は成長著しい水素経済を始めとする強い需要が供給を上回る供給不足にある

為替ヘッジ

状況によっては、プラチナ投資は変動が多い為替に対するヘッジにもなる

様々な投資オプション

(法的管轄区域あるいは地域による)

- 現物所有 (プラチナインゴットとコイン)
- 現物を原資とする上場投資信託 (ETF)
- プラチナ積立口座 (PAP)
- オンライン投資
- 間接的な所有 (先物、プラチナ鉱山会社の株式)

プラチナインゴットとコイン

プラチナインゴットとコインの購入による投資は、誰にでもわかりやすく、ポートフォリオに簡単に現物のプラチナを加えられる手段

プラチナ地金商品にはインゴットとコインがあり、どちらも純度 99.95 %という保証があるのが通常

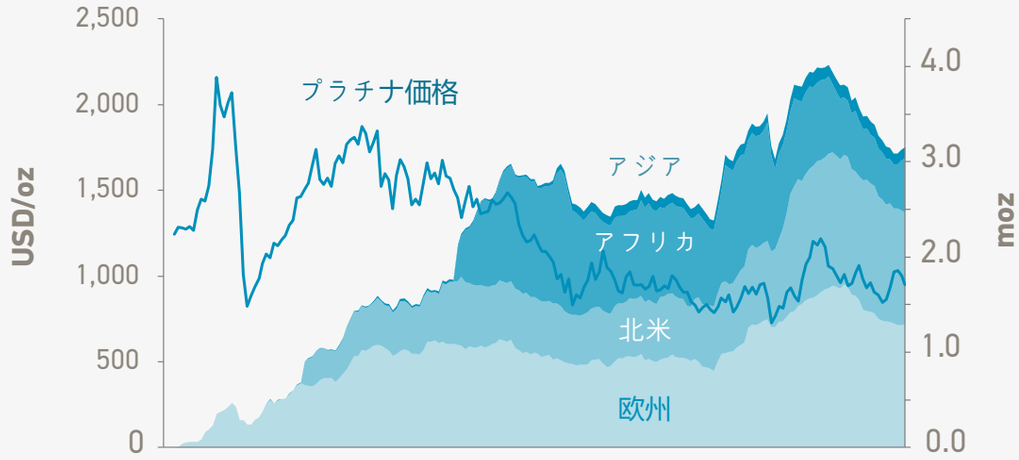
- 売買のしやすさ
- プラチナ純度 99.95% の保証
- 様々な大きさ・額面のコイン
- 選択可能な保管場所（自宅あるいは特定保管庫）
- 米国造幣局、カナダ造幣局、英国王立造幣局など政府の造幣局からの購入が可能

米国などでは個人退職口座 (IRA) に直接組み込むことが可能

上場投資信託

上場投資信託 (ETF) は取引所に上場されていて売買ができる投資信託で、株式と同様に日々価格が変わる

投資家は、現物を原資とするプラチナ ETF が上場されている取引所で直接売買することもできるし、ブローカーを通じて売買することもできる



最低投資額は
1株から

英国と日本ではプラチナ ETF は
個人型確定拠出年金の一部に組み
入れることができ、税金の優遇
措置がある場合もある

投資信託に含まれる株式
資産はその 100 % が、
安全な保管庫に保管され
た現物のインゴットの
裏付けがある

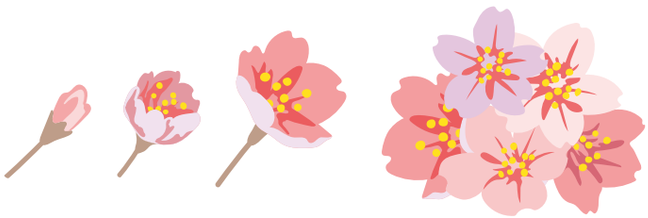
手数料（通常は年間１％未満）を差し引いた上でプラチナ価格を反映した、保管庫にあるプラチナインゴットのみが投資信託の資産

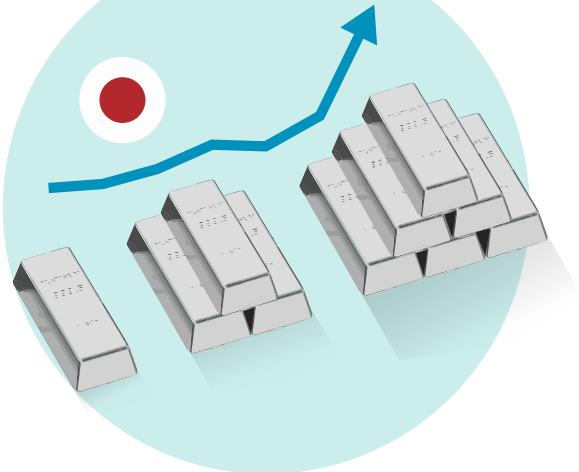
個人投資家、ファンドマネジャーが保険金や保管料といったコストをかけずにプラチナ現物に投資する手段としてETF は有効

プラチナ積立口座

**プラチナ積立口座 (PAP) は日本独特のもので、
個人投資家は毎月決まった額を口座に入金すること
でプラチナを購入することができ、多くは退職資金の
一部となっている**

日本の個人投資家は数十年前から貴金属投資を行っており、国内業者による様々な大きさのプラチナインゴットの購入や、近年は上場投資信託を通じた投資がある





現物プラチナの保有高は毎月更新される

投資家は自由に積立の一部を売却、
あるいは地金コインや宝飾品と
して引き出すことができる

オンライン投資

**投資家はオンライン地金口座から、取引プラット
フォームを使って現物プラチナやその
他の貴金属を購入、保管、売却できる**

口座を持っていれば誰でも、世界のどこにいても、安全な取引プラットフォームを使って効率的に現物プラチナを購入、保管、売却できる。提供されるプラチナはロンドン・プラチナ・パラジウム市場によるグッドデリバリー基準を満たしたもの

様々な通貨
で取引可能

デリバリーの
選択可能

取引プラットフ
ォームは
毎日24時間運営

低い最低投資額-最低1グラムからでも可能

現物プラチナは完全補償の安全な保管庫
に保管され、保管コストは低い

ブロックチェーンを使ってプラチナの
デジタルオーナーシップを記録

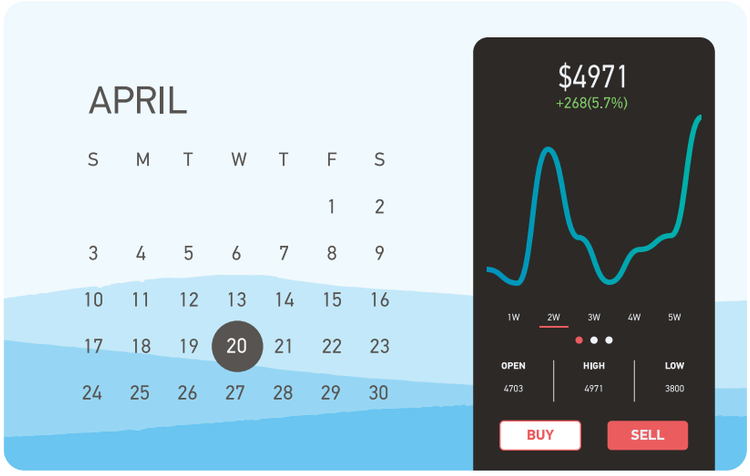
先物、鉱山会社の株式

**投資家は現物プラチナを所有する以外にも、
間接的にプラチナに投資することができる**

先物

プラチナ先物は、市場参加者が将来の決まった期日に決まった価格でプラチナを購入（あるいは売却）する契約を取引する金融商品

投資家は限月期日に相場の見方次第で、権利を行使するか反対売買をして差益差損を実現することができる



先物は、現物プラチナのデリバリーはできるが、現物が原資とはなっていない契約

投資家は価格の透明性や流動性の高さなどが利点である先物市場で取引を行う

完全にコンピューター化されている先物市場もあり、毎秒数百万もの取引実行が可能

先物市場の決済は安全が補償されており、相手方信用リスクの軽減など投資家に安心感

プラチナ鉱山会社の株式

プラチナを生産する鉱山会社の株式に投資することを通じてプラチナに投資することも可能。投資家は現物に直接投資するのではなく、PGMを生産する会社に投資することができる。

WPIC は投資アドバイスの提供は行っておりません。
免責条項の詳細は platinuminvestment.com/disclaimer （英文）をご覧ください。

著作権と免責条項
本出版物に記載された内容、及び © 2024 World Platinum Investment Council – WPIC®. は著作権法によって保護されている。
無断転載を禁じます。本出版物のいかなる部分もWPICの許可無くして転載されてはならない。

World Platinum Investment Council

本出版物はワールド・プラチナ・インベストメント・カウンシルのウェブサイト、www.platinuminvestment.com. に記載されている利用規約及び免責条項の規制下にある。ワールド・プラチナ・インベストメント・カウンシルはどの規制機関からも投資アドバイスを提供する権限を許可されていない。当出版物のいかなる箇所も投資アドバイス、あるいは有価証券または金融商品の売買を提案あるいは勧誘するものではなく、そのようなものとみなされるべきではない。どのような投資でも適切な専門家の助言を求めた上で行われるべきである。